

北京で日中合同成人式が開催されました

北京事務所

日中の新成人たち約 200 名が参加

日本と中国の若者が参加する日中合同の成人式が1月11日に北京の在中国日本国大使館で開催されました。クレア北京事務所は、協力団体の一つとして参加してきましたので、式の様子をご紹介します。

この成人式は、北京の日本人留学生グループが主催しています。4回目となる今年は、日本人留学生と日本語を勉強する中国人学生など約 200 名が参加しました。日本で成人式に参加できない学生のための企画であるとともに、中国人学生に日本の「成人式」という文化を知ってもらう機会となっています。



新成人たちとゲスト（前列左から2番目が木寺大使、3番目が俳優の矢野浩二さん）

友好を未来へ。両国関係の影響を感じさせない交流イベント

式典では、日本側新成人の代表として、中国人民大学1年生の辺栄祐さんが「お互いに力を合わせ、友好の架け橋を築いていきたい」とあいさつしました。また、来賓として参加した木寺中国大使は「友達をたくさんつくって、明日の日中関係を担う人材となってほしい」と激励の言葉をおくり、新成人の門出を祝いました。



書き初めを披露する新成人

このほか、留学生が歌やダンスを披露したり、新成人が書き初めをしたりするなどして交流を深め、ともに友好を誓い合いました。

「友好を未来へつなごう」をテーマに開催された今回の合同成人式。尖閣諸島を巡る問題や首相の靖国神社参拝などにより、日中関係が緊張する中での開催でしたが、そうした影響を感じさせず、終始和やかな雰囲気の中で行われました。

当事務所では、今後もこうした両国の民間交流を積極的に支援していきたいと思えます。

※今回の成人式では、横浜市、京都府、新潟市、仙台市及びクレア北京事務所から、成人の皆さんへ記念品を提供しました。ご協力いただいた自治体の皆さま、ありがとうございました。

(北中所長補佐 仙台市派遣)